

平成 25 年(2013 年)4 月 1 日から平成 26 年(2014 年)3 月 31 日まで

特定非営利活動法人やまんばの会

## 1 事業の成果

本会は設立してから 14 年目、法人となつてから 11 年目となりました。法人となつてからは、活動の方針が明確化されたことにより、外部への情報発信を盛んに行うことで、地域内はもとより県域を越えた里山の保全団体としての認知を得ています。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
里山整備、 保全事業、 及びその 啓発事業	<p>① 里山整備事業 本事業は、当法人の 基幹事業であり、特に 会員が中心となり定期 的な活動を行ったほか、 地域の子ども会や 県内の団体、企業と協 働して活動を行いました。 また、併せて、稀 少種(ギフチョウ、サ サユリ等)の保護活動 を行いました。</p> <p>② 保全事業(資源活 用事業) 定期的な草刈、落ち 葉集め、伐採木の集積 とチップーシュレッダ ーおよび薪割り機によ る処分を行いました。 松枯れやナラ枯れの被 害は終息しつつある状 況ですが、依然として 里山の生態系の崩壊が 危惧されるため、薪ス トープクラブを中心に 枯れ木の伐採と活用を 行いました。昨年度に 引き続き、企業の CSR による支援を受けて活 動を進めました。</p>	<p>平成 25 年 4 月～平 成 26 年 3 月</p> <p>・定例活動日：毎 月第 1 土曜日およ び第 4 日曜日</p> <p>・その他の活動 日：不定期に、そ の他の土曜日、日 曜日および祝日</p>	<p>活動フィ ールド「や まんばの 森」および ふたば幼 稚園裏山 の「おきな が協定林」</p>	<p>述べ 233 人</p>	<p>滋賀県全 域 140 万 人</p>	<p>492</p>

<p>子どもの自然体験学習、環境学習の支援事業</p>	<p>① やまんばの森学園 平成17年度からやまんばの森学園として実施しています。前年同様多くの人たちが里山保全のために訪れ私たちとともに作業を行ってくれました。リピートで参加して頂く団体が多く、活動が地域に根付いてきたものと思います。米原市の行政職員を研修で受け入れました。なお、参加団体数と参加者数は減少傾向にあります。</p> <p>② モッコクラブ 年間を通じて行う子ども会員による活動「モッコクラブ」も9年目となり、合宿を含め年間8回の活動を行いました。</p>	<p>平成25年4月～平成25年12月</p> <p>・定例活動日：毎月第1・3土曜日および第4日曜日</p> <p>・その他の活動日：不定期に、その他の土曜日、日曜日および祝日</p>	<p>活動フィールド「やまんばの森」およびふたば幼稚園裏山の「おきなが協定林」</p>	<p>述べ568人</p>	<p>滋賀県全域140万人</p>	<p>453</p>
-----------------------------	--	---	---	---------------	-------------------	------------

※参考／やまんばの森学園の実施一覧

月	日	曜日	参加人数	参加者
4	20	日	35	草津市ガールスカウト
6	15	土	12	(株)ニスコム
6	22	土	12	甲賀の環境・里山元気会
8	3	土	26	長浜市上八木町子ども会
8	10	土	43	京都産業大学 volunteer team CSA
8	17	土	35	米原市近江公民館の体験活動参加者、滋賀県政策研修センタースタッフ
11	2	土	157	草津市ガールスカウト(米原市職員研修生)、米原市ふたば幼稚園親子活動
合計			320	(上記述べ568人の内数)

10/16・・・滋賀県政策研修センターブラッシュアップ研修は、台風による荒天のため中止

※会員研修事業

里山整備および環境学習などの事業を行ううえで必要な技術・知識等の向上を目指すため、会員を対象とした研修として、下記のイベント等に会員が参加しました。

○里山試行 in HIRA フォレストワンデーセミナー

(共同開催／比良里山クラブ、やまんばの会、TeamTashiro、薪遊庭、西田林業)

1. 日時 平成25年11月23日～24日(1泊2日)
2. 開催場所 大津市南比良
3. 研修内容 安全確実な伐採方法を身につけ、集材方法や薪割りなど資源利用のノウハウを得る

○藻谷浩介講演会

1. 日時 平成26年3月9日 午前および午後
2. 場所 米原市近江公民館、滋賀県庁新館7階大会議室(大津市)
3. 研修内容 「里山資本主義～希望と幸福への選択肢～」、今求められる地域人材について